

かつらぎ

2023年
(令和5年)

8月



災害ボランティアのみなさん
ご協力ありがとうございます





かつらぎ町では、台風2号による線状降水帯の影響により床上や床下浸水などの被害が出ています。被災された方々が早期に生活を再建できるよう、かつらぎ町社会福祉協議会では、6月5日より災害ボランティアセンターを設置し災害ボランティアを募集しており、7月17日までに全国各地から延べ450名を超える方々に活動いただいています。

災害ボランティアセンター がんばろうかつらぎ町

家屋修復までの 一般的な手順

1 被害状況を写真にとる
※自身が必要と思う3倍の枚数を撮影しておくことをお勧めします。

2 濡れてしまった家具や家電をかたづける
※アルバムは干しておく

3 床下に泥や水が溜まっているか確認する
※通風口から床下の泥を確認する





ホームページ



Instagram

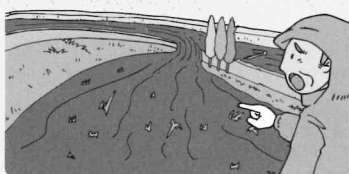


facebook



災害ボランティアについて活動内容を知りたい方はこちらから

お問い合わせ
町社会福祉協議会 地域係
☎ 0736-224311



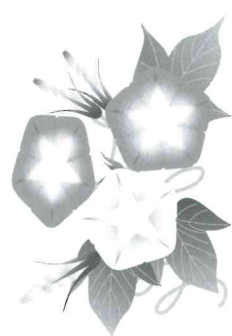
5カビを防ぎ、床下を乾燥させる
※消毒用エタノール（80%溶液）をスプレーしそのまま乾燥させる



4床下を掃除し、泥を除去する
※時間がたつほど水分が湿気となり、カビや異臭の原因となります。

できることを楽しみながら

寄り添いサロンの取り組み



相談支援係では、日常生活において困りごとがある方や不便さを感じている方、おひとりでの判断に不安がある方に対して、必要な支援をともに考え、地域で自立した生活を送れるように様々なかたちでお手伝いをしています。

今回はその取り組みのひとつである「寄り添いサロン」についてご紹介します。

寄り添いサロンとは？

相談支援業務で関わる方々は、それぞれ異なる環境で暮らしています。

一人暮らしの方、家族と一緒に生活している方、自宅で過ごしている方、グループホームや施設に入所している方、近くに頼れる家族・親族がいる方、いない方……

その中でも、特に自宅で生活している方に共通した課題があることが分かってきました。

- 普段あまり家事をしない
(必要性を感じていない)
- ひとりで過ごす時間が多い
- 他者となることが苦手
- 人の輪に入ることへの抵抗感がある

そんな方々の過ごしやすい居場所や生きがいづくりを目的に誕生したのが「寄り添いサロン」です。人数が多い場所だと緊張してしまう方も気軽に参加できるように、また参加者それぞれが持つ性格や課題を知ったうえで活動の内容を考えるため、少人数のこじんまりした集まりになっています。

男子会の実施

男子会の実施 平成三十年よりサロン活動を開始しました。新型コロナウイルスの影響を受けて思うように活動できない期間もありましたが、感染対策を実施しつつ徐々に活動の幅を再拡大しています。

これまでの活動内容

☆食事づくり

サンドウィッチやおにぎりから始めて、最近ではカレーライスや炊き込みご飯、豚汁の調理にも挑戦しました。当初はあまり意欲を示さなかった方も、回を重ねるうちに少しずつ積極的になっていき、今では包丁やスライサーを使った材料の準備から後片付けまでされています。ひとりで最初から最後まで完璧にこなすのは難しくても、少しの手助けがあれば活躍できることがたくさんあります。





また、調理後は仲間で食卓を囲み、一緒に食事をとります。普段そこまで多く食事をとらない方も、この時ばかりはお腹いっぱいになるまで何回もおかわりされています。

☆外食・お出かけ
レストランで食べたいものを選んで、観光地で季節の移り変わりを感じたり……ひとりでは体験しづらいことをみんなで共有して楽しみつづ、自分たち以外の人も多い場所で協調性を持って行動すること、気候に適した服装を自ら選ぶことなどを通じて、社会性を高めていくことを目指しています。

女子会の実施

令和四年度より、寄り添いサロン（女子会）の活動をスタートさせました。

すっかり顔見知りですらにも慣れている男子会メンバーとは異なり、女子会メンバーは毎回が初体験の連続です。緊張しながらも「はじめまして」の挨拶から始まり、少しずつ交流を深めている最中です。

これまでの活動内容

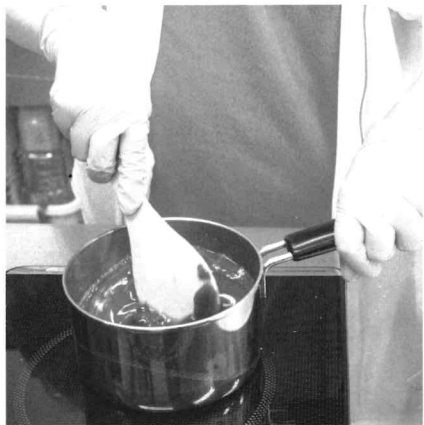
☆お菓子づくり

地域のお店のキッチンをお借りし、店主さんに教えて頂きながら、簡単な和菓子作りにチャレンジしています。これまでにいちご大福と水ようかんを作りました。食事は毎日作っていても、お菓子は作る機会がありませんという方もおられ、新鮮な体験となっています。作ったお菓子は飲み物と一緒に頂き、お喋りに花を咲かせます。

またお店には駄菓子を買いに訪れる小学生が多く、普段は接する機会の少ない子どもたちとの会話も刺激になっています。

☆小物づくり

女子会メンバーは手先が器用な方が多いことに注目し、小物づくりに取り組みました。参加者それぞれが好みの色や柄を選び、メッセージカードやうちわの飾りつけを行いました。ひとつのものを自分の手で作り上げることで達成感が得られ、上手く出来たという実感が自信に繋がっていきます。



メンバーそれぞれができることを少しずつ増やし、お互いに刺激を受けて成長していき、楽しみながら新たな体験ができる……そんな、一人ひとりの暮らしと想いに『寄り添う』サロンを、これからも参加者みなで意見を出し合いながら活動していきたいと思えます。



お問い合わせ

町社会福祉協議会 相談支援係
☎ 0736-22-5222

かつらぎ町戦没者追悼式

日時：8月15日(火)

10時～11時30分

場所：かつらぎ総合文化会館 大ホール

主催：かつらぎ町忠霊顕彰会

(町社会福祉協議会 ☎0736-22-4311)



認知症について 興味がある方へ

認知症サポーター養成講座

8月22日(火)

地域福祉センター 2F

13時30分～15時00分

申し込み・問い合わせ

地域包括支援センター

☎0736-22-2322



ま～るく、つながる人と人

コーナー

“地域づくり”を応援します!!

4号

毎週火曜は私たち希美の会!! 笠田東児童館集合

希美の会（舞踊の会）は、楽しむことをモットーに毎週火曜に活動する、週1回の居場所です。

曲が流れはじめると“真剣モード”になるみなさんも休憩時間は雰囲気が一転し、女子トークに花が咲きます。

「振り付けを覚えるのは、脳トレになるんよ～」と話があり、活動は健康づくりにもつながっています。帰り際、「またよ～」と手を振り別れますが、来週もまた笠田東児童館に集合です。



善意のご寄付

(6月1日～6月30日 敬称略)

次の方々から社会福祉協議会へ善意の寄付をいただきました。寄付金は、広く地域福祉活動の推進に役立てさせていただきます。

◆遺志として

北山 雅一	亡妻	智子	大藪
田羅原 学	亡兄	隆	星川
窪田 雅秀	亡母	ヨシ子	西渡田
奥田 栄樹	亡父	榮造	中飯降
田中 裕久	亡母	靖子	丁ノ町
山本 富美子	亡夫	博之	丁ノ町
坂中 千秋	亡母	益美	丁ノ町
尾鼻 重和	亡母	ミキエ	丁ノ町
坂中 宏好	亡父	宏三	東渡田
澤田 和久	亡義父	高木始	笠田東
白原 伸郎	亡母	サヤ子	東渡田
下河 正臣	亡父	一正	下天野
山下 登	亡母	ヤエ子	丁ノ町
関井 聡裕	亡姉	知子	笠田東
西垣 俊秀	亡母	和代	星山
谷口 時子	亡母	喜代美	下天野
匿名 1件			

◆篤志寄付として

三谷小学校昭和29年卒同窓会一同
匿名 1件

ありがとうございました

ありがとう



(6月1日～6月30日 敬称略)

★使用済切手・ハガキ収集に協力いただいた方

中畑 隆男・野口 修造
滝本 光宏・亀田 勇次
ボーイスカウト伊都第3団
特別養護老人ホームあさひ
妙寺遍照寺檀家一同・見好公民館
匿名 2件



★令和5年台風第2号等大雨災害義援金に協力いただいた方

(日本赤十字社かつらぎ町分区受付分)
匿名 1件

★生活困窮者への支援として食料品を提供いただいた方

匿名 (お米)

☆法務局からのお知らせ

①令和6年4月1日から、 相続登記が義務化されます!

施行日より前に開始した
相続についても適用されます。



詳しくは ↑

＼終活をお考えの方に／

②法務局(国)で あなたの 遺言書をお預かりします!

手数料は1通3,900円です。
遺言書を作成しておけば
相続手続も簡略化されます。



詳しくは ↑

お問い合わせは…

和歌山地方法務局橋本支局 ☎0736-32-0206まで



こまった時は、気軽に相談しよう!!



もの忘れ相談

8月7日(月)・21日(月)

受付 13時～15時(先着順)
場所 町地域福祉センター2階
問合せ 町地域包括支援センター
☎ 0736-22-2322

年相応のもの忘れ?認知症?迷ったら
ご相談を(当日電話での相談可能)

無料法律相談

8月14日(月)・28日(月)

受付 13時30分～15時30分(先着順)
場所 町地域福祉センター2階
問合せ 町社会福祉協議会
☎ 0736-22-5222

法的なトラブルに弁護士が相談に応じて
います(相談時間は16時まで)

ふくし何でも相談

月～金曜日(祝日除く)

受付 8時30分～17時15分
場所 町地域福祉センター2階
問合せ 町社会福祉協議会
☎ 0736-22-5222

日常生活上の困りごとに幅広く対応
職員が相談に応じています

社会福祉協議会・福祉団体

地域のボランティア活動

1	火		手話伊都手のひら(19:30~21:00妙寺公民館)
2	水		よりみち・親の会(19:00~21:00大谷地域交流センター) 手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防) よりみち・ひきこもり相談会 ※要電話予約 (13:30~15:30大谷地域交流センター)
3	木	つれもてカフェ (13:30~15:00cafeころーれ)	ひきこもり青年のための「居場所」 日時 月~金曜日(11日~15日除く) 13:30~15:30 ※ 8日(火)は小中高生居場所 菊谷邸 ※ 10日(木)は13:30かき氷 菊谷邸 ※ 25日(金)は女性居場所 菊谷邸 場所 大谷地域交流センター (問) NPO法人よりみち ☎090-7093-9595
4	金	友愛電話 (13:30~15:30) 手話サークル夢 (13:30~15:00)	
5	土		
6	日		
7	月	もの忘れ相談 (13:00~15:00)	
8	火	つれもてカフェ (13:30~15:00みまもりショップ杏) 布のおもちゃ (13:30~16:00)	
9	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
10	木	朗読山びこ (9:00~14:00)	
11	金	山の日	
12	土		
13	日		
14	月	無料法律相談 (13:30~15:30)	
15	火	戦没者追悼式 (10:00~11:30 総合文化会館) 布のおもちゃ (13:30~16:00)	三ツ葉会(13:30~15:00丁ノ町地域交流センター) 手話伊都手のひら(19:30~21:00妙寺公民館)
16	水		手話サザエさん(19:30~21:00笠田ふるさと交流館) ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
17	木	友愛電話 (13:30~15:30) 認知症家族の会 (13:00~15:00)	はっぴーサークル(13:30~15:30笠田ふるさと交流館)
18	金	手話サークル夢 要約筆記勉強会 (9:30~12:00) 手話サークル夢 (13:30~15:00) つれもてカフェ (10:00~11:30たんぽぽ)	
19	土		
20	日		
21	月	もの忘れ相談 (13:00~15:00)	
22	火	認知症サポーター養成講座 (13:30~15:00)	
23	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
24	木	つれもてカフェ (13:30~15:00デイサービス夢心)	つれもてカフェ 赤ちゃんから高齢者までどなたでも 自由に参加することができます。 認知症について気軽に学び、同じ 悩みを持つ方とつながり、専門的 な相談もできます。(3日・8日・18日・24日・28日) (問) 地域包括支援センター ☎0736-22-2322
25	金		
26	土		
27	日		
28	月	つれもてカフェ (13:30~15:00エスキース) 無料法律相談 (13:30~15:30)	
29	火		
30	水		ブラインドマラソン伴B(20:00~21:00かつらぎ公園堤防)
31	木	点字サークルあすなろ (9:00~12:00)	

★実施場所の掲載がない所は、
地域福祉センターです。

